

広報

あさくら



2018
平成30年
9月1日号

No.298

「この子にもたくさん本を読んであげたい」

特集 **ブックスタート**

(2P～)

がんばろう! あさくら祭り～農商工復興祭～ (4P)

9月10日～16日は自殺予防週間 (5P)

毎月23日は「朝倉市子ども読書の日」

市では、毎月23日を「朝倉市子ども読書の日」と定め、家庭で大人と子どもと一緒に本を読みコミュニケーションをとる「家族ふれあい読書」に取り組んでいます。

「家族ふれあい読書」に決まったやり方はありません。赤ちゃんや幼児だけでなく、小学生の子どもがいる家庭でも家族で本を楽しんでみませんか。

朝倉市子どもの読書活動推進キャラクター



漫画家・竹宮恵子さんのメッセージ

はじめの学びは「ことば」を読むこと。ことばを読んで理解して考える。読むことは、数学や物理学や天文学にもつながります。

朝倉の子どもたちがスター・キッドと仲良くして、たくさん本を読む子どもになりますように！



子どもの成長にあわせてフォローアップ
ブックスタートを一過性のもので終わらせないために、そして、子どもの成長にあわせて絵本をいま一度手渡すために、1歳半健診にあわせてブックスタートフォローアップも実施しています。
各図書館には、ブックスタートで紹介する本以外にもたくさん赤ちゃん向けの絵本があります。また、子どもの成長にあわせて絵本の「おはなし会」も開催しています(詳しくは、21ページ「図書館だより」)。いろいろな本と出会って、お気に入りの1冊を見つけてください。図書館でお待ちしています。

おはなし会



※乳幼児向けのおはなし会もあります

1歳半ブックスタートフォローアップ



4カ月ブックスタート



ブックスタートボランティアを募集しています

市のブックスタートを支えるのは、ボランティアの皆さんです。

赤ちゃんと絵本が好きなど、興味のある人は中央図書館までお尋ねください。ブックスタートの様子を見学することもできます。

皆さんの声！

子どもに読んであげることが活力

個人では、月1回くらい活動しています。自分の子のため、十数年前に読書ボランティアを始めたことがきっかけ。赤ちゃんは可愛くて、本を読んであげることが私たちの活力にもなります。若いお父さんとお母さんには、赤ちゃんと一緒に時間を作って、たくさん愛情を注いでほしいです。



ゆっくりとした気持ちで赤ちゃんと一緒に絵本で対話しませんか？

参加者の声！

■4カ月ブックスタートを経験して

- ・丁寧な説明でわかりやすかったです。私自身が本が好きなので、この子にもたくさん読んであげたいと思います。
- ・子どもと本を読むきっかけをもらいました。
- ・上の子どもたちも絵本が大好きです。絵本を通して、子どもたちとの触れ合いができるのが良いですね。
- ・最初の子どもの本で何の本を選んで良いかわからなかったけど、とても参考になりました。楽しみながら子育てをしたいです。



■1歳半ブックスタートフォローアップを経験して

- ・ブックスタートがきっかけで本が好きになりました。休みの日は図書館ばかり。4人子どもがいますが、家ではパパが読んであげています。
- ・3人目の子どもです。上の子どもが本が好きなので、ちょこちょこ図書館に来ています。絵本を読んでいるときは、リラックスできているかな？
- ・他県から引っ越してきたので、今回が初めてのブックスタート(フォローアップ)でした。娘もとても楽しんでましたね。家でもできるだけ読んであげたいです。



☎ 中央図書館 (☎ 22-3059)



特集

ブックスタート share books

～絵本を開く楽しいひとときを周りの人とともに～

4カ月の赤ちゃんに絵本とその体験をプレゼント

朝倉市では、4カ月健診にあわせてブックスタートを実施しています。赤ちゃん向けの絵本2冊とわらわらうち1冊をプレゼントします。あわせて、おすすめ絵本リストや赤ちゃん向けおはなし会の紹介、図書館の利用案内などを配っています。

まだ字を読むことや、ことばの意味をすべて理解することができない赤ちゃんも、絵を見つめたり、指差したり、読んでくれる人の声に耳を傾けたりと、赤ちゃんそれぞれに絵本の楽しみ方があります。抱っここの温もりの中で、絵本を読んでもらう心地良さや嬉しさも感じることができそうです。

「絵本を読む(read books)」のではなく、大好きな人と一緒に、その楽しいひとときを「分かち合う(share books)」。そんなひとときを、ブックスタートを通して届けます。

赤ちゃんへの優しい語りかけ……赤ちゃんは、お母さんやお父さんなどの家族の声が大好きです。
絵本を開くと、じーっと声のする方に耳を傾けたり、にっこりしたり……。ブックスタートは、「赤ちゃん」と保護者が一緒に絵本を開く楽しさを体験してもらい、家に帰っても、本を通して家族でゆっくりと心触れ合う時間を楽しんで欲しい」という願いから、心を込めて絵本を手渡す活動です。

4カ月でお渡しする絵本 (9月から絵本が変わります)



『いないいないばあ』
松谷みよ子 / 文
瀬川康男 / 絵
童心社



『あ・あ』
三浦太郎 / 作・絵
童心社



『アリのおでかけ』
西村敏雄 / 作
白泉社



『ペンぎんたいそう』
齋藤稔 / 作
福音館書店

1歳半でお渡しする絵本 (11月から絵本が変わります)

広げよう気づきの輪

9月10日～16日は自殺予防週間

①《気づき》家族や仲間の変化に気づいて、声を掛ける
 ・発言や行動、体調の変化など、家族や仲間の変化に敏感になり、こころの悩みやさまざまな問題を抱えている人が発する周りへのサインになるべく早く気づきましょう。
 ・変化に気づいたら「眠れていますか?」など、自分にできる声掛けをしていきましょう。

②《傾聴》本人の気持ちを尊重し、耳を傾ける
 ・悩みを話してくれたら、ゆっくり傾聴しましょう。

依然として多い自殺者
 9月10日の「世界自殺予防デー」にちなみ、毎年9月10日からの1週間は自殺予防週間となっています。
 年間3万人を超えていた自殺者数は、平成24年から徐々に減ってきていますが、働き盛りの世代や若年層の自殺者数は、まだまだ多い状況です。
 自殺は「健康問題」や「経済問題」、「社会問題」などが重なることで引き起こされることが考えられます。現代社会では、誰もがこころの健康を損なう可能性があることを踏まえ、一人ひとりが、身近な問題として受け止める必要があります。
 この自殺予防週間を通じて、気づきの輪をもっと広げ、自殺予防にみんなで取り組みましょう。

私たちにできること

③《つなぎ》早めに専門家に相談するよう促す
 ・こころの病気や社会・経済的な問題などを抱えているようであれば、公的相談機関、医療機関などの専門家への相談につなげましょう。
 ・相談を受けた側も、一人では抱え込まず、家族、友人、上司などのキーパーソンの協力を求め、連携をとりましょう。

④《見守り》温かく寄り添いながら、じっくりと見守る
 ・あせらずに優しく寄り添いながら見守りましょう。

問 市健康課 (☎ 22-8571)

ひとりで悩んでいませんか?
 まずは相談してください

こころの相談	
ふくおか自殺予防 ホットライン	☎ 092-592-0783 (24時間)
福岡いのちの電話	☎ 092-741-4343 (24時間)
福岡県精神保健 福祉センター	☎ 092-582-7500 (平日8時30分～ 17時15分)
北筑後保健福祉 環境事務所	☎ 22-3965 (平日8時30分～ 17時15分)
市健康課	☎ 22-8571 (平日8時30分～ 17時15分)

こころの 健康づくり講演会

■日時：9月15日(土) 13時30分～15時

■場所：ピーポート甘木保健福祉センター1階

■費用：無料(手話通訳あり)

■講師：吉良健太郎さん(福岡大学医学部精神医学教室助教授、医療法人祥風会甘木病院精神保健指定医)



今年は、これまでの祭りの粋を取り払い、「復興」をテーマに朝倉の元気を発信します!

がんばろう!あさくら祭り ～農商工復興祭～

期日 11月24日(土)・25日(日)
 場所 ピーポート甘木・JA 筑前あさくら本店周辺

【ステージ出演者募集!】
 災害に負けず、自慢のパフォーマンスで元気をアピールしたい人を大募集!
 ■期日…11月24日(土)・25日(日)
 ■場所…ピーポート甘木 祭りステージ
 ■申込条件…個人・団体どなたでも可。
 ・出演時間は15分(準備・撤収を含む)
 ・応募者多数の場合抽選となります。
 ・出演の時間帯は事務局で調整しますので、希望の時間帯とならない場合があります。
 ■申込締切…9月28日(金)
 ■申込方法…①団体名 ②代表者氏名 ③連絡先 ④電子メールアドレス ⑤演目内容 ⑥出演人数 ⑦出演希望日を記入した電子メールまたはFAXを「がんばろう!あさくら祭り実行委員会」までお送りください。
 ■申し込み・問い合わせ先
 〒838-0068 朝倉市甘木 221-1
 がんばろう!あさくら祭り実行委員会事務局 (JA 筑前あさくら総務課内)
 (☎ 23-2222、☎ 24-8287、✉ ja-soumu@asakura-fk-ja.or.jp)

◆11月◆

日	月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3	
4	5	6	7	8	9	10	
11	12	13	14	15	16	17	
18	19	20	21	22	23	24	
25	26	27	28	29	30		

遊びに来てみんさい!

